

## 第62回ナノサイエンスデザイン教育研究センター運営委員会議事要旨

日時：平成26年7月8日（火）15：40～16：49

場所：【吹田】ICホール4階 会議室

【豊中】文理融合型研究棟3階 305セミナー室

出席者：荒木（基）、藤原（工）、伊藤（ナノセンター）、竹田（産研）、小川（ナノセンター）、石井（医）、酒井（基）、戸部（基）、宮坂（基）、吉田（博）（基）、吉田（陽）（産研）

オブザーバー：森田（産研）

議事に先立ち、伊藤委員（副センター長）から、委員長欠席のため、運営委員会規程第4条第3項に基づき、委員長の職務を代行する旨の発言があった。

### 連絡事項

委員長代行から、前回（5月13日）開催の第61回運営委員会の議事要旨（案）については、各委員に意見照会し、特に意見がなかったことから、資料2のとおり確定した旨の報告があった。

### 【報告事項】

1. 平成26年度大学院博士後期課程プログラム（高度副プログラム）の履修者について  
委員長代行から、資料3に基づき、平成26年度大学院博士後期課程プログラム（高度副プログラム）の履修者、および同前期課程プログラムの追加履修者について報告があった。
2. 欧米大学教員による集中講義（筑波大7/22-8/5）のTV聴講について  
委員長代行から、資料4に基づき、TIA Video Summer Lecture 2014 and Participant Listについて報告があった。
3. 第1回ナノ理工学情報交流会（7/23）の共催について  
委員長代行から、資料5に基づき、報告があった。
4. 産学官連携問題委員会報告について  
委員長代行から、資料6に基づき、共同研究1件を承認したことの報告があった。
5. 留保ポスト（従来分）の要望について  
委員長代行から、資料7に基づき、平成27年度大学留保ポスト（従来分）の要望を行った旨報告があった。
6. INSD Seminar(No.10)の開催（7/22）について  
委員長代行から、7月22日にINSD Seminar(No.10)を開催することについて報告があった。
7. 文理融合型研究棟開所式・レセプション（6/4）の結果について  
委員長代行から、6月4日に開催された文理融合型研究棟開所式・レセプションについて報告があった。
8. 東京田町オフィスの閉室と新東京オフィス（霞ヶ関）への教室の移動について  
委員長代行から、7月31日をもって閉鎖される東京田町オフィスから大阪大学東京

オフィス（霞ヶ関）への移転計画及び費用等について報告があった。

#### 9. JMOOC（日本オープンオンライン教育推進協議会）について（資料8）

委員長代行から、資料8に基づき、JMOOC（日本オープンオンライン教育推進協議会）について案内があり、併せてナノサイエンス教育をオンデマンド等で配信する可能性や問題点を検討していきたい旨の報告が行われた承認された。

#### 【審議事項】

##### 1. 外国人招へい研究員について

委員長代行から、資料9に基づき、2名の受入について説明があり、審議の結果、承認された。

##### 2. 教員人事について

委員長代行から、資料10に基づき、特任教員（企業併任、非常勤）1名の採用について説明があり、審議の結果、承認された。

##### 3. 特任助教（常勤）の公募について

委員長代行から、資料11に基づき、特任助教（常勤）の公募要領記載内容について説明があり、審議の結果、承認された。

##### 4. 平成25年度決算、平成26年度予算について

委員長代行から、資料12に基づき、平成25年度決算書、平成26年度予算書について説明があり、審議の結果、承認された。

##### 5. 平成27年度特別経費概算要求書とその問題点について

委員長代行から、資料13に基づき、平成27年度特別経費概算要求書について、引き続き5年間の予算獲得が行えるよう平成27年度までの展開と平成28年度以降についても事業継続が必要であることの記載を行っている旨説明があり、審議の結果、承認された。なお、このような表記となったのは、平成26年6月4日付け文科省通達「今後の国立大学関係予算の取り扱いについて」において、「教育研究プロジェクトについては新規・継続事業ともに事業期間は原則として平成27年度までとする」に対応するためである旨の説明があった。

##### 6. センターの運営および将来計画について

委員長代行から、センターの今後の運営等に係る下記事項について説明があり、今後、センター長を中心に検討していくことが承認された。

- ・センターの運営への理事補佐や関連部局長の関与形態について担当理事に説明を行い検討いただいていること。
- ・センター運営資金の複線化について検討していくこと。
- ・センター将来計画WGの設置について検討していくこと。

#### ※次回開催日程について

今回は、平成26年9月9日（火）15：30から吹田地区はICホール4階会議室で、豊中地区は文理融合型研究棟3階305セミナー室にて開催予定